


整理番号	HT27073	分野	人文・その他	(キーワード:言語学)
------	---------	----	--------	-------------

東京工業大学

目で見てわかる昔の日本語と今の日本語：タイムマシンに乗らずに行ける昔の世界

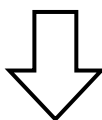
先生(代表者)	山元 啓史(やまもと ひろふみ) 留学生センター・准教授			
自己紹介	大学卒業から今までずっと外国人に対して日本語を教えてきました。教えているうちに、「一体、ことばはどんな形をしているのだろう」と思い、言語学を勉強しはじめました。いろいろなことばのおもしろさを知るために、アメリカとオーストラリアに留学しました。世界のことばと日本のことばを比較し、昔のことばがどうして今の形になったかを調べるようになりました。			
開催日時・ 主な募集対象	平成 27 年 8 月 5 日(水)	(対象)	中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	東京工業大学留学生センター 教室 1	(集合時間)	9:50~10:00	
開催会場 (集合場所)	東京工業大学大岡山キャンパス 住所:〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 W1-8 アクセスマップ: http://www.titech.ac.jp/maps/index.html			
内 容				
ことばは時代につれて変化していきます。今の私たちの知っていることばの意味は今の意味で、昔のことばの意味とまったく同じではありません。もしタイムマシンに乗って昔の日本語が聞けたなら、「あれえ～、何か変だぞ、ちがうぞ？」と思うことでしょう。今では大昔の録音は残っていませんから、実際に聞くことはできません。しかし、昔の文章から、ことばの使い方を図に描いて目で見ることはできます。そんな目で見てわかる昔のことばの世界についてお話します。				
スケジュール				持 ち 物
09:50~10:00 受付(大岡山キャンパス留学生センター 教室 1 集合) 10:00~10:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明) 10:20~11:00 講義①昔のことばと今のことば 11:00~11:15 休憩(クッキータイム) 11:15~12:00 講義②ことばの意味を図で見る仕組み 12:00~13:20 お昼休み: お弁当タイム(お弁当がおすすめです) 13:20~14:00 実習「コンピュータで自分の古語辞書をつくる」 14:15~15:00 お散歩: 東工大を見て歩こう 15:15~16:00 発表会「私の作った古語辞書」 16:00~16:45 修了式(アンケート記入、未来博士号授与) 16:45 終了・解散				特記事項

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	東京工業大学留学生センター・山元啓史
住所：	東京都目黒区大岡山 2-12-1 W1-8
TEL 番号：	03-5734-2324
FAX 番号：	03-5734-2324
E-mail：	yamagen@ryu.titech.ac.jp
申込締切日：	平成 27 年 7 月 22 日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
山元啓史	H26-H28	基盤研究(C)	26370530	和歌用語シソーラスの開発と用語空間記述に関する基礎研究
山元啓史	H22-H24	基盤研究(C)	22520458	和歌形態素解析用辞書開発のための用語連接規則に関する基礎研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。